

# 平成28年度 事業報告書

平成27年10月29日から平成28年5月31日まで

特定非営利活動法人こころんプロジェクト

## 1 事業の成果

本年度は設立初年度であったため、予定していた下記事業の立ち上げ推進のうち、(3) (4) (5) に関しては、次年度実行のための準備にとどまった。(1) 及び (2) は以下の通りである。

### (1) 青少年の自立・就労支援に関する電話相談事業

期間	電話相談件数	期間	電話相談件数
10/29~10/31	1件	2/1~2/28	14件
11/1~11/30	31件	3/1~3/31	27件
12/1~12/31	27件	4/1~4/30	12件
1/1~1/31	16件	5/1~5/31	9件
			合計 137件

① 男女比 56名：81名（41%:59%）

② 平均年齢 37.6歳

③ 相談者内訳 本人：77人 親：41人 教師等：3人 その他：16名

④ 電話相談内容は主に以下の通り

- ・就労に関するもの 71人（52%）
- ・性格特性に関するもの 28人（20%）
- ・発達障害、精神障害等 17人（12%）
- ・人間関係の問題（親も含む）17人（12%）
- ・その他 4人（3%）

※青少年無料電話相談のチラシ配布数：582件（各20部ずつ）

### (2) 青少年の自立を目的とした就労支援事業

（若者サポートセンター等での研修会、セミナーの実施について）

- ・2015年12月16日（水） 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー①交流分析
- ・2016年2月17日（水） 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー②コラージュ
- ・2016年5月18日（水） 板橋若者サポートステーション 自己理解セミナー③フォーカシング

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
(1) 青少年の自立・就労支援に関する電話相談事業	引きこもり・ニートと呼ばれる青少年（若年者）及びその家族を対象に、無料相談電話（メンタル、就労支援）電話等での無料相談	随時	法人事務所	2名	一般市民、引きこもり・ニートと呼ばれる青少年及びその家族	
(2) 青少年の自立を目的とした就労支援事業	休職中の若者を対象とした、自己理解、就労意欲喚起等を目的とした研修会イベントの企画・運営	月1回	都内近郊の若者サポートステーション等施設内	1～2名	都内近郊の若者サポートステーション等の施設に通う青少年	
(3) 青少年の自立支援に関する啓発事業	引きこもり・不登校・ニートの方々の支援を行う個人・団体との協力・支援を目的とした勉強会の企画・開催	月1回	都内の公共施設・貸会議室等	2名	引きこもり・不登校・ニートの青少年の支援を行う個人・団体	
(4) 子ども及びその家族の支援に関する事業	子育て支援課等の行政機関を通じ、貧困家庭を含めた子育てに困難をきたす親を対象とした研修会・セミナーの企画・開催	2か月毎	公共機関等会議室等	2名	子どもの家族	
(5) 障害児・者の相談及び支援に関する事業	障害児・者とその家族を対象に、日常生活・就労等についての電話相談、対面相談、心理検査等の実施	随時	法人事務所	2名	障害児・者とその家族	

### (2) その他の事業（活動）

- ・無料相談電話の周知：ホームページ、チラシの作成